

「この街」のために。「あなた」のために。

そうこう®

S O U K O U

社会医療法人 壮幸会

行田総合病院

TEL : 048-552-1111

2020年3月号（月10）発行：社会医療法人 壮幸会 行田総合病院



2020 / 3月発行 / vol.056

SPECIAL ISSUE ▶

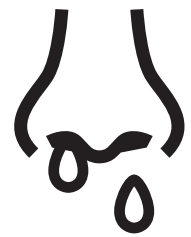
花粉症最前線。

CATALOG ▶

BRAND NEW UNIFORM 新しいユニフォームに！

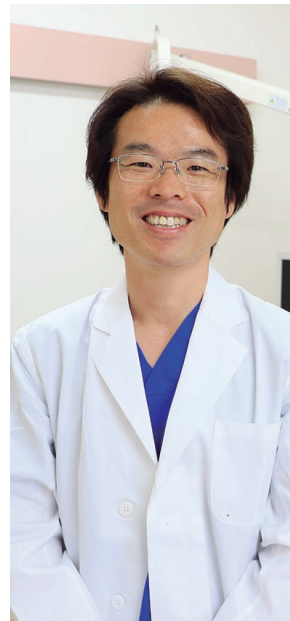
なぜ起こるの？ 症状やお薬の選び方など、正しい知識と対策を。

花粉症最前線



耳鼻咽喉科部長

新鍋 晶浩



●あらためて花粉症とは？

花粉症とは花粉を吸い込んだりすることで「くしゃみ」「鼻水」「鼻づまり」等の症状を引き起こすアレルギー性鼻炎の一つです。様々な花粉で発症しますが、その代表的なものが春のスギ花粉症です。スギ花粉症は日本固有のもので、現在日本人の約20%が患者さんであるといわれています。

今後、地球温暖化に伴いスギ花粉の飛散数が増加することが予想されています。また発症年齢の低下、スギ花粉以外の複数の花粉で発症する花粉症の増加等の問題もあることから、まさしくメディアでも大きく取り上げられる「国民病」なのです。

●花粉症の症状をおさらい

鼻から吸い込まれた花粉が鼻粘膜でアレルギー反応を起すことで、くしゃみ・鼻水・鼻づまりの症状が現われます。このため口呼吸、聞き苦しい鼻声になることもあります。また、目や喉のかゆみ、結膜の充血、涙が止まらないなどの症状もあり、場合によっては眠気、めまい、頭痛、倦怠感、集中力の低下、イライラ感なども認められます。花粉飛散の時期は長くに渡るため日常生活に支障をきたすだけでなく、精神的にも落ち込んでしまうこともあります。

●そもそもなぜ起るの？

花粉症は卵アレルギーなどと同じアレルギー性疾患で

●世界初の花粉症に対する抗体医薬『ゾレア®皮下注』

この薬は、もともと気管支喘息や慢性蕁麻疹に対する治療薬として使用されていましたが、2019年12月に季節性アレルギー性鼻炎への適応が承認されました。アレルギー反応に関与している物質に直接結合し、その作用を特異的に阻害することで、くしゃみ・鼻水などの症状が出る動きをブロックします。

ただし、使用するには一定の条件があります。

●『ゾレア®皮下注』の投与対象となる方

- ①スギ花粉による季節性アレルギー性鼻炎の確定診断がある。
- ②スギ花粉抗原に対する血清特異的IgE抗体がクラス3（抗体価3.50UA/mL）以上。
- ③鼻噴霧用ステロイド薬とケミカルメディエーター受容体拮抗薬による治療開始後、コントロール不十分な鼻症状が1週間以上持続したことが確認できること。
- ④12歳以上で、体重と初回投与前血清中総IgE濃度が投与量換算表で定義される基準を満たす。

この薬は花粉症シーズン中、2〜4週間に1回受診し、注射をすることによって症状の緩和が期待できます。効果としては、個人差もあると思いますが、他の花粉症に対する薬を服用しなくてもほとんどの症状が出現せずにシーズンを乗り越えることができると言われています。

昨年の12月に登場し、初めてのシーズンを迎える薬です。投与するのに一定の条件があるため、今現在では第一選択の薬ではありません。しかしながら、毎年重症な

す。もともと人間には外部から侵入した異物を排除しようとする働きがあり、この異物のことを「抗原」といいます。例えば、ウイルスも「抗原」と認識されるので体内から排除されます。ところがアレルギー性疾患の人は、無害な抗原に対しても排除機能が働くため、くしゃみ・鼻水などの症状が現れます。排除すべきアレルギーの種類、排除してしまうアレルギーへの反応性は人によって異なりますが、花粉症に効果があるとされる薬を服用することで症状の緩和を図ることが可能です。

■症状に適したお薬を選びましょう

一番には、当院の耳鼻咽喉科を受診し、症状に適したお薬を服用されることをお勧めします。しかし、市販薬を上手に使いながら、なんとか辛いシーズンを乗り切ろうとお考えの方も多いと思います。ちゃんと自分の症状に適した薬を選んでいますでしょうか？

●第1世代・第2世代抗ヒスタミン薬の違い

花粉症の市販薬にはさまざまな成分のものがあります。飲み薬や、点鼻薬、目薬など加工される製品の形もさまざまです。飲み薬のうち、最も代表的なのが抗ヒスタミン薬で、これには第1世代と第2世代の2種類があります。花粉症対策として服用する薬は、抑えたい症状や作用時間などから最も自分の症状や生活スタイルに適していると思われるものを選ぶことが重要です。

それではそれぞれの長所・短所をみていきましょう。

花粉症に苦しんでいる方は、ぜひご相談ください。

●行田総合病院の耳鼻咽喉科

当科は、月曜から土曜まで外来診療を継続して行っています。治療を通して『生活の質』が改善され、患者さんとスタッフが笑顔を共有できることはとても大きな喜びです。これからも地域の患者さんのニーズに応えていくよう努力を重ねて参ります。

花粉症だけでなく、耳鼻咽喉科の守備範囲は首から上と比較的広範囲ですので、気になる症状を感じる方は、どうぞお気軽にご相談ください。

通院中の大切な患者さんを当科にご紹介いただいた近隣の先生方、ご多忙の中、当院からの紹介患者さんを診療いただいた他院の先生方にこの場を借りまして深く感謝申し上げます。

花粉症情報 LINK

環境省花粉情報サイト

<http://www.env.go.jp/chemi/anzen/kafun/>



環境省花粉観測システム

<http://kafun.taiki.go.jp>



全国花粉情報

<http://www.pollen-net.com>



花粉情報

<http://weathernews.jp/pollen/#/c=0>



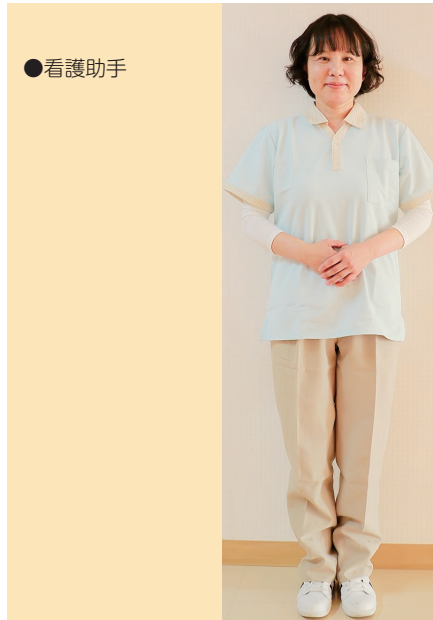
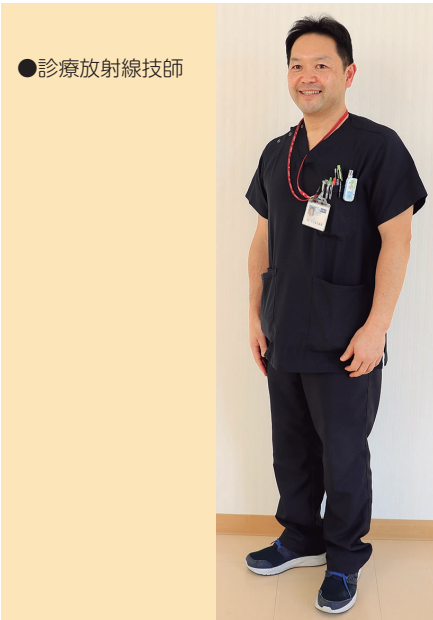
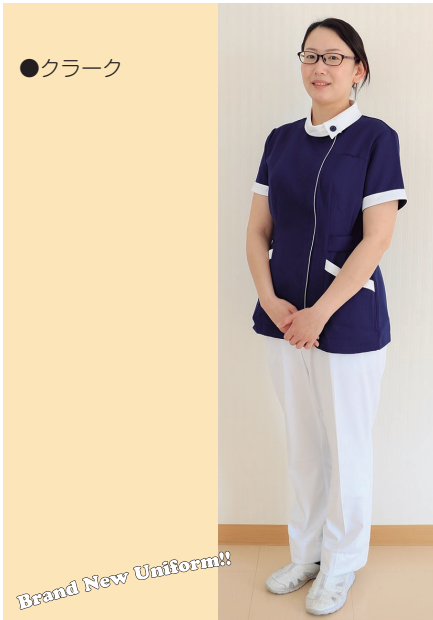


2020年2月～

Brand New Uniform!!

新しい
ユニフォームに！

看護師、管理栄養士、クラーク、ロビーコンシェルジュの
ユニフォームが新しくなりました。
他のスタッフのユニフォームについては、
デザインやカラーに変更はありません。



がん治療 Total Care Seminar ホテルガーデンパレス熊谷 4F『樺の間』



2020年2月6日(木)

外科部長・川原林医師が座長を

務めた講演1では、関西労災病院下部消化器外科部長・畑医師による『外科医にもできる！がん患者におけるVTEマネジメント』。北里大学メディカルセンター外科部長・内藤医師が座長を務めた講演2では、北里大学医学部下部消化管外科学主任教授・内藤医師による『MIS時代の大腸癌治療戦略』が行われました。

ホームページ活用法 外来医師担当表のプリント



毎月1日に更新されています。

パソコンからすぐ印刷。

プリンターに接続し、このボタンですぐに外来医師担当表が印刷できます。パソコンやスマホを持たないご家族に渡してあげてください。



令和元年度 埼玉県特別機動援助隊合同訓練 坂戸市民総合運動公園



2020年2月12日(水)

埼玉県特別機動援助隊(愛称:埼玉 SMART)の合同訓練に当院 DMAT が参加。

医療・消防・防災航空隊が一体となって事故や災害に対応する埼玉 SMART。今回は世界的なゴルフ競技大会中に天候が急変し、局地的豪雨により建築物が倒壊、多数の負傷者や脱出不能者発生を想定した訓練。SMART 指揮隊のもと、相互に連携強化を図りながら救出救護活動訓練を行いました。

CPC (Clinico- Pathological Conference) 新南棟 4F 会議室



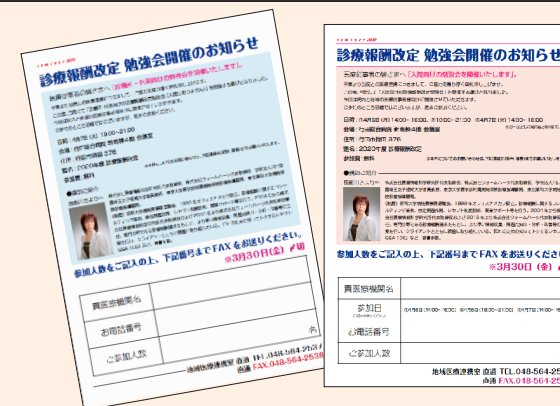
埼玉医科大学国際医療センター
病理診断科准教授・永田医師

2020年2月7日(金)

基幹型臨床研修病院として定期的に開催しています。

CPCとは臨床・病理検討会のこと。患者さんの診療に当たっている臨床医と、病理診断を行う病理医が集まり、症例検討を行う会です。今回は2症例について、内科医師と初期研修医が症例を発表し、指導医による質問に続いて、埼玉医科大学国際医療センター病理診断科准教授・永田医師による剖検の最終報告が行われました。

診療報酬改定勉強会 開催のお知らせ 新南棟 4F 会議室



入院向け／4月6日(月) 14:00～16:00、19:00～21:00。4月7日(火) 14:00～16:00
診療所・外来向け／4月7日(火) 19:00～21:00

院内と地域の医療従事者向けのセミナーを当院で開催。

株式会社ウォームハーツ代表取締役・長面川さよりさんを講師にお招きして開催します。地域の医療機関の方で参加ご希望の方は、当院の地域医療連携室までご連絡ください。申込書をお送りいたします。

●地域医療連携室：TEL.048-564-2537

ノベルティアイテム uni JETSTREAM シリーズ



春の採用イベントから配布開始
2タイプをリリース。

好評につき、今年も各イベントで配布するノベルティ・ボールペンを作製しました。レジナビ、マイナビなどの各会場でぜひ手にしてください。

ADVERTISING

院内・院外からのお知らせ。

●検査科からのお知らせ

各種『リスクスクリーニング検査』が受けられます。



血液検査で「がん」や「脳梗塞・心筋梗塞」、「軽度認知障害」の発症リスクがわかります。

▶当院で受けられるリスクスクリーニング検査

- がんリスクスクリーニング検査 AICS/ 男性 4 種（胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん）
- がんリスクスクリーニング検査 AICS/ 女性 5 種（胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮・卵巣がん）
- LOX-index 検査（脳梗塞・心筋梗塞）
- MCI スクリーニング検査（軽度認知障害）

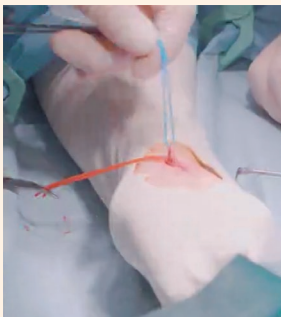
※検査は当院にて採血のみです。医事課にお申込みください。

※料金等詳細はホームページ、または院内に置いてあるパンフレットをご参照ください。

〔行田総合病院 検査科〕

●『下肢の血管専門外来』／血管外科からのお知らせ

ところで、『足のむくみ』が気になっていませんか？



社会医療法人 社幸会
行田総合病院
血管外科の紹介

一過性ではなく数日間『足のむくみ』が続くような場合には病気の可能性があります。

- ・足がだるい
- ・足の血管がボコボコと浮き出ている
- ・夕方になると足がむくむ
- ・夜間に足がつりやすい

このような症状を少しでも感じたら受付窓口にご相談ください。血管外科医による診察を行っております。

また、当院のホームページには『血管外科の紹介動画』が掲載されています。ぜひご覧ください。

http://gyoda-hp.or.jp/blog/2019/07/05/vascularsurgery_video/

〔行田総合病院『下肢の血管専門外来』／血管外科〕

●頭痛外来／脳神経外科からのお知らせ

毎週火曜午前に頭痛外来を行っています。



●誰もが経験のある頭痛。

『頭痛くらいで...』と思わないで、一度「頭痛外来」を受診してみてください。

まずはあなたの頭痛が「他の病気が引き起こしている頭痛」なのか「多くの人を悩ませている慢性頭痛」なのかを問診・診察・検査を通して判断します。

●「他の病気が引き起こしている頭痛」の場合

その原因となっている病気を治すことが治療の目的となります（例：風邪、発熱などのほか、稀にくも膜下出血、脳出血、脳梗塞、脳腫瘍、髄膜炎など、危険な病気も含まれます）。

●「多くの人を悩ませている慢性頭痛」の場合

治療目的はその頭痛自体をコントロールする事が重要となります（例：偏頭痛、緊張型頭痛、群発性頭痛など）。

頭痛外来では、頭痛全般について診断を行い、病状によっては適切な診療科を紹介させていただきます。

〔行田総合病院『頭痛外来』／脳神経外科〕

